

中村支所管内より



ハクビシン対策にジャガイモ 山本 敬典さん(65)

畑を耕しています。ここにはスイカを植えていました。まあまあ出来でしたが、ほとんどハクビシンに食べられてしまいました。近くのピワヤカキも同様です。ハクビシンは人間より利口かもしれませんよ。

今度はハクビシンが食べないジャガイモを植える予定です。私の勝ち?!

西土佐支所管内より



見送り&出迎えはお任せを

- (左) 浦宗 藤子ちゃん (6)
- (中) いごっそうくん(6)
- (右) なつのすけくん(6)

私たち、ナス農家のお父さんとお母さんを毎日見送って、出迎えてるよ。名前はなかったけど、今日名付けてもらったんだ。嬉しいな。

浦宗家にもらわれた頃は体長10cm程度だったけど、今では45cmほどになったよ。お父さんが3日に1回は水槽をきれいにしてくれるから、私たちの美しさも見ごたえがあるでしょ。

幡豆地区

から こんにちは 今月の 気になる人

中村支所管内より



ピーマン農家のもとで研修中 土居 拓也さん(21)

県立農業大学校を卒業し、今年3月からピーマンの篤農家のもとで研修中です。実践的に学べるので勉強になります。今は誘引をしていて、10月には収穫が始まります。

祖父がピーマン農家で、子どもの頃から憧れていました。来年8月には就農予定です。四万十市で収量トップになりたいです!

佐賀支所管内より



まごころ市への出荷用です 森田 利明さん(87)

これはハクサイの苗です。畑の準備をしている最中で、もうすぐ定植します。植えたらあっという間に大きくなりますよ。11月中旬から直販所まごころ市に出荷します。「ピカイチ」と言ってもらえるので嬉しいです。

趣味でエビネも栽培しています。ハクサイ同様、大切に育てています。

宿毛支所管内より



豪州での農業経験を生かしてー 町田 知隆さん(36)

千葉県出身で、今年4月から単身宿毛市に1ターンしました。来年就農予定です。前職はイベントなどの空間をデザインする仕事でしたが、オーストラリアでの2年間の農業経験が、就農願望を駆り立てました。

若い農家が少ないので、次世代に農業をつなげられるように盛り上げていきたいです。

三崎支所管内より



毎朝オクラの収穫です

岡田 弘重さん(65)
昌美さん(66)

毎朝6時には畑に来てオクラを収穫しています。台風や長雨、曇天続きで、今年は例年より収量が少ないですね。

長い間、葉タバコを大月町に出荷していましたが、現在は夏はオクラ、冬はブロッコリーを栽培しています。地域には老いも若きもオクラ農家がいるので楽しいですよ。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



「青果物」生産者交流会に参加した生産者

1 地区本部 消費地と産地が交流 取引会社16社と情報交換

幡多地区本部は8月21日、令和元年度の出荷販売方針を探るとともに、消費地と産地の交流を深めるため、取引会社16社を招いたJA高知県幡多地区「青果物」生産者交流会を開きました。取引会社の講演会や品目別の分科会を通して、両者が情報交換をしました。

東京シテイ青果(株)の井岡毅志部長が、「豊洲市場と高知県産青果物の今後について」と題して講演しました。豊洲市場の特長を紹介した他、高知県産青果物は安全安心の取り組みが積極的

で、ハウスから露地、雨よけ栽培といった通年の出荷体制が確立されていること、JA高知県発足による集約化が推進されていることなどを評価。今後は現状の出荷体制を踏まえながら、量販スタイルと簡易アイテムの需要への臨機応変な対応による、生産の維持・拡大を期待しました。

シシトウとナバナの農家が参加した第4分科会では、生産者が取引会社へ品質の評価などについて質問し、JAへ栽培技術情報の蓄積を要望するなど、活発に情報交換をしました。



四万十市文化複合施設のイメージ (設計内容は検討中)

2 地区本部 四万十市文化複合施設を整備 市とJA高知県幡多地区が連携

幡多地区と四万十市は、令和5年に完成予定の同市文化複合施設の整備に向けて、共同で取り組んでいます。同施設は、文化センターと中央公民館「働く婦人の家」の3つの公共施設を集約・複合化してJA敷地内に建設するもので、中村支所の信用課と共済課も施設の中に入ります。

JA幡多地区本部は老朽化が進み、耐震改修または新築が国から義務付けられ、公共施設も全て築40～50年が経過しています。双方が共通の課題を抱えていることから、平成28年度に「複合施設整備研究会」を発足し、整備内容を検討してきました。

令和3年に現JA幡多地区本部とジャスコポート四万十を除く全ての建物を解体・移転し、2階建ての新グリーンセンターを現在の中央公民館の場所に移転オープンします。翌4年から2階建ての新区本部本館と文化複合施設を新築し、5年から現本館を解体する計画です。

四万十市との合築によって、幡多地区本館周辺の市民の交流拠点、中心市街地の活性化、利便性の向上などが期待されます。

3 宿毛支所

ドローン活用で時短&軽労化



農事組合法人芳奈村が購入したドローン

宿毛市の農事組合法人芳奈村は、大幅な作業時間の短縮、労力の軽減につながるとして、今年から23ヘクタールの水稲防除にドローン(小型無人飛行機)を活用しています。昨年までは動力噴霧器で農薬を散布していましたが、購入したドローンは、バッテリー抜きで約10kgで、簡単に持ち運びができます。散布時の最大飛行時間は15分で、1分当たり1ℓ、10分で1ヘクタールの散布ができます。コントローラーで、高さや速度を調節します。

4 中村支所

待ってました！ 新米登場



JAグリーンはた中村店に並ぶ新米

中村支所は8月10日、JAグリーンはた中村店とJAふれあいの店具同店で、中村地区で栽培された令和元年度の「四万十米こしひかり」と「しまんと農法米」の販売を始めました。新米の入荷に合わせて、同日と11日は来店者に先着で「四万十米こしひかり」1kgをプレゼントしました。

「四万十米こしひかり」は5kg袋入りと10kg袋入りがあり、「しまんと農法米」は2合袋入りと5kg袋入りがあります。中村店では店頭精米も行っていきます。

5 大正支所・十和支所・西土佐支所

高西地区のシシトウ栽培視察



岡村寿木さん(右)の話を聞き入る参加者

北幡営農センターは8月29日、高西地区の中土佐町でシシトウ部会視察交流会を開きました。大正・十和・西土佐支所管内の生産者21人が参加し、同町の岡村寿木さんにシシトウの栽培管理について熱心に学びました。

岡村さんは、高西地区でシシトウ部会のアドバイザーを20年近く務めるベテラン農家。「病害虫対策が一番大事で、早期の発見と対応が欠かせない」と話し、毎日ほ場を見ることが、細かな記録を来作に生かしていることを紹介しました。

6 地区本部

収穫したトマトでピザ作り



森の国ファームで作ったトマトピザ

幡多地区は8月23日、愛媛県北宇和郡松野町の「森の国ファーム」で、第3回めぐりスクールを開きました。参加者は水耕栽培のトマトを収穫し、輪切りやくし型など、好みの大きさに切って、丸く伸ばしたピザ用生地に載せ、専用窯で焼きました。手作りのトマトピザは、トマトが苦手な参加者からも「おいしい」「もっと食べたい」と好評でした。

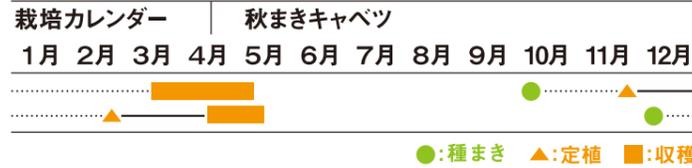
森の国ファームは体験型農業公園で、トマトやブルーベリーの収穫、収穫した野菜でピザ作り、ハーバリウム作りなどができます。

初心者（家庭菜園）向け

キャベツを作ろう!

日当たりと水はけが良い場所を選び、肥料と水を欠かさないように栽培しましょう。

10～12月上旬にまく秋まきキャベツは、本葉6～7枚以下で越冬させると抽苔することがあるので注意が必要です。



① 畑の準備

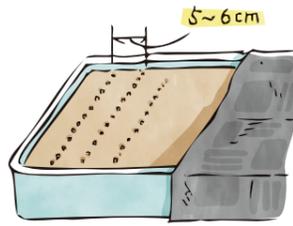
酸性土壌では生育が悪いので、植え付けの2～3週間前に、1㎡当たり堆肥2～3kgと苦土石灰150～200gをやや多めに施し、深く耕起します。

1週間後くらいに、元肥として1㎡当たり有機1号ペレット（8-5-5）を150g程度、全面に施します。

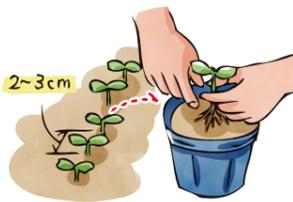
② 苗作り

菜園の一部や、スチロール平箱（深さ10cm程度）を使って苗を作ります。

①種は5～6cm間隔で筋まきするか、ばらまきします。種をまいたら薄く覆土し、たっぷりと水をやりませ。新聞紙で表面を覆い、発芽を助けます。



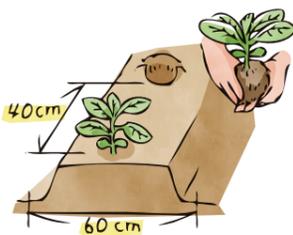
②平箱に播種する場合、（愛菜3号）の購入培土を利用します。種まきから2～3日して発芽したら、新聞紙を外します。株間2～3cmになるよう早めに間引き、本葉1～2枚のころ、9cmポットに鉢上げします。



③ 植え付け

畝幅は1条植えで60cm、2条植えで120cmを目安にします。

苗が本葉5～6枚に成長したら、根株を崩さずに深植えにならないよう、40cm間隔で植えます。がっちりした健全な苗を選びます。



④ 水やり

植え付け後は1株ごとにたっぷり水をやり、株を落ち着かせます。

キャベツは乾燥に弱いので、畝間に水を流すなど、十分に水を吸わせるようにします。



⑤ 追肥

苗を植え付けて2週間後を目安に、1回目の追肥として千代田化成を1㎡当たり20～30g施し、除草を兼ねて軽く土寄せします。

2回目の追肥は、本葉が15～20枚になった頃、芯葉が立って結球が始まる時期にします。1㎡当たり千代田化成を40～50g施し、同時に株元に丁寧に土寄せをしましょう。



⑥ 収穫

結球が始まると、収穫はまもなくです。遅れないようにしましょう。手で押さえてみてかたくしまってきたら収穫適期です。

収穫後の残葉は、病害予防のために畑から持ち出して堆積発酵させるのが良いでしょう。



役立つ! 得する! 情報

えいのう～

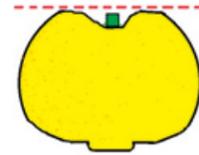


黄玉期には、肥大した果実の陰になり、見えなくなるトゲ

ユズは収穫直後ではなく、2～3日後に生傷が判明することもあり、そうした果実は腐敗しやすいので、ユズの収穫には熟練が必要です。
【収穫作業時の注意】
 果実を樹の内部から取り出す際に、刺さる恐れがあるトゲをあらかじめ切ります（果実のへた近くのとげも注意）。
 周りの枝のとげを切る余裕がない時は、皮手袋をはめた手で果実を包み込むようにしてから切り離し、そのまま樹の中から取り出します（ユズをかばうため、トゲは自分の手の甲側で受けます）。

【2年後に高品質の果実を生産するための収穫方法】（詳しくは各支所生産部会講習で）
 トゲが小さい結果母枝を発生させることで、トゲ傷をつきにくくしたり、凹型虎斑症や浮き皮が出にくい「細首」の果実（秋の降雨後に急激に肥大しにくい）を生産することが可能です。
 基本は「2度切り（※1）」ですが、**水平方向に伸びている果梗枝のうち、全体が伸び過ぎている**

果実に土（腐敗菌あり）をつけない!

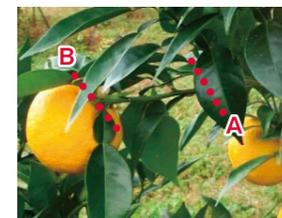


肩部が盛り上がった果実は、刃先で肩を傷つけやすいので、点線の位置からわずかに下がった位置で軸を切り取る

果実の肩に刃を当てないようにします（左図）。



直立果梗枝も2度切りで分岐部まで切断する



通常、行われる2度切り Aで樹から離し、Bで軸を短く切る

もの（※2）を、下の右側の写真のように、軸の「コブ」を残して果実を切り離します。この「コブ」からは翌春、複数の短い新梢（トゲも極小さい）が発生し、高い確率で結果母枝になります。（※1）まず、枝の分かれ目で枝ごと切り離し、次に果軸を切る。



コブを残して収穫した2年後



コブを残して収穫する（赤線の位置で果実を切り離す）

（※2）風が吹いた時に果実がぶらぶら揺られない程度の枝（伸び過ぎると、果実が揺られて他の枝のとげで傷がつく）。

黄玉ユズの収穫と、トゲが当たりにくい果実を生産できる収穫方法

幡多農業振興センター 中脇 満枝
 (088013417070)

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

農作業を行うときに1つずつ確認する、無意識に行ってきたことを意識することは、本当に大切なことですね。「GAPって何？」を読んで、農業機械は凶器と化すことがあり、安全について考えさせられました。

(三崎支所管内・78歳)

▼GAPは生産者の皆さんを守ることに役立つ大事な取り組みですね。

実家に帰ってお盆のお墓掃除を頑張っていたところ、JAのお兄さんが『まうぐり』を配りに来てくれました。読んでいくと懐かしい友達の子どもが載っていました。久々に大学時代の友達と連絡する機会を作ってもらい、感謝しています。

(中村支所管内・34歳)

▼それは良かったです。帰省された際は、また本誌をご読いただけたら嬉しいです。

この4月から素人農業の見習いになり、夫と2人で農薬を使わずに作れる、身の丈に合った菜園を管理するようになりました。『まうぐり』の初心者向けの野菜の作り方をいつも楽しみに見えています。

(大方支所管内・65歳)

▼ご夫婦で菜園を管理するのは楽しいですね。本誌を参考にしてみてください。

梅雨が明けて夏本番になりましたが、暑さ対策の他に台風や大雨への備えも欠かせません。このハガキを作成している今も、台風10号への備えをしているところですよ。農家の皆さんへの影響も最低限であってほしいと願っています。

(三原支所管内・66歳)

▼台風10号の被害はそれほどなく幸いでしたが、まだ台風シーズン。油断できませんね。

最近、スロースクワットにはまっています。足腰が強くなり、体幹も引き締まってきた気がします。汗たくさんですが……。

(大正支所管内・56歳)

▼スロースクワットを初めて知りました。最近運動不足の担当者もやってみます。

「花のある暮らし」で、スプレーマムの記事を読みました。菊は白と黄色で、お墓や仏壇に供えるイメージでしたが、最近は色々な種類が増え、洋風なアレンジメントにもマッチしますね。スプレーマムは生け花の根じりにも活用でき、JA直売所でもよく買います。

(大方支所管内・56歳)

▼本誌では重箱に敷き詰める生け方でした。根じりとして使った生け方も見てみたいです。

アンパンマンと一緒に交通ルールを学ぼう JA共済アンパンマン交通安全キャラバン

小さなお子さまに人気のJA共済のイメージキャラクター「それいけ!アンパンマン」。そのアンパンマンたちが、キャラバンカーに乗って中村支所にやって来ます。親子で楽しく交通安全について考えてみませんか?



©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

日時 令和元年11月10日(日)
第1回 午前10時30分～ 第2回 午後1時30分～

場所 JA高知県中村支所駐車場 **観覧料** 無料
(四万十市右山五月町7番40号)

INFORMATION お知らせ

伝統料理試食会のご案内

女性部幡多地区は令和元年10月25日(金)、伝統料理の継承を目的に、JA高知県幡多地区本部で伝統料理の試食会を開きます。どなたでもご試食いただけますので、お気軽にご来場ください。なお、料理がなくなり次第、終了します。



伝統料理のイメージ

日時 令和元年10月25日(金) 午前11時30分～
場所 JA高知県幡多地区本部3階中ホール

年金友の会の会員の皆さんへ グラウンドゴルフ大会参加者募集中

年金友の会幡多地区は、以下の要領でグラウンドゴルフ大会を開きます。参加を希望される方は、最寄りの支所の年金友の会事務局にお申込みください。

日時 令和元年10月24日(木) 午前9時30分～
場所 安並運動公園グラウンド
(高知県四万十市安並4231)

参加資格 JA高知県年金友の会幡多地区会員または、JAへの年金指定予約者
(「年金予約申込書」提出)

狩猟免許試験のご案内

下記の通り、令和元年度の狩猟免許試験(冬期)が実施されます。シカやイノシシなどの被害にお困りの方をはじめ、多くの皆様の受験をお待ちしています。

試験会場	試験日	免許種類	申込締切
JA高知県幡多地区本部	12月7日(土)	わな猟	11月28日(木)
	12月8日(日)	銃猟	

【受験料】 初心者：5,200円 一部免除者：3,900円
【申込先】 高知県鳥獣対策課 (TEL：088-823-9042)
または、一般社団法人高知県猟友会